

令和3年度 第2次加須市農業振興ビジョンの進行管理調書のまとめ

将来像	基本方針	施策	具体的な取組	主な実施内容	成果指標(達成目標)	R3目標	R3実績	R7目標	指標の評価	基本方針ごとの評価及び成果	全体評価			
未来につながる“農”の力『加須元気農業』の実現	基本方針1 良好な生産基盤の確保と農地の有効活用(農地)	1 優良農地の集積の推進	① 農地利用集積の推進	・農地中間管理事業の推進 ・人・農地プランの進行管理	・農地中間管理機構に貸付けた農地の面積(累計)【ha】	1,925	2,185	2,315	1 目標を達成	① 計画どおり達成できた	農地中間管理事業による農地利用集積は引き続き増加傾向にあり、担い手への農地集積は順調に進んだ。 また、埼玉型加須方式ほ場整備事業等による基盤整備の推進や、農地の畦畔除去等によるほ場区画の拡大が進んでおり、農作業の効率化を支援できた。			
			・農地中間管理事業で集積された面積の割合【%】	26.5	30.0	31.8	1 目標を達成							
		2 農業生産基盤の整備	① ほ場の大規模化に向けた支援	・ほ場整備事業の推進 ・農地の畦畔除去等への支援	・農振農用区域内の田のほ場整備率(30a以上)【%】	50	54.4	53	1 目標を達成					
			② 農業水利施設の老朽化に対する保全・整備	・用排水路の維持管理への支援 ・用排水路整備の推進	・多面的機能支払交付金補助対象面積【ha】	600	589	620	2 概ね達成					
		3 農地の維持・保全	① 農地の維持・管理	・農地に係る法制度の厳格適用 ・農業委員会の運営	・権利移動により担い手等に集積された面積【ha】	20	18	20	2 概ね達成					
			② 耕作放棄地の解消	・耕作放棄地の再生と有効利用	・耕作放棄地解消面積(累計)【ha】	3	9.4	15	1 目標を達成					
	基本方針2 「稼ぐ」農業の確立(農業経営)	1 収益性の確保・向上	① 高収益化に向けた支援	・野菜等の高収益作物への転換の推進 ・新たな振興策物の導入	・中川上流地区営農関係会議の開催回数【回】	3	5	3	1 目標を達成	① 計画どおり達成できた	本市の主要農産物として、米、きゅうり、なす、トマト、いちご、なし、いちじく等が挙げられ、これらの作物を中心に生産団体への支援を行った。 また、23の市内産農産物を「かぞブランド」として認定し、その普及に努めた。 さらに、高付加価値化の一環としても取り組まれる特別栽培農産物及び有機栽培農産物の作付面積は増加傾向にある。			
			② 新たな展開への支援	・6次産業化・新商品開発への支援 ・新たな販路形成・販路拡大への支援	・6次化新商品開発支援件数【件】	5	0	5	4 大幅に遅れている					
		2 農産物の高付加価値化	① かぞブランドの育成	・市内産農産物のブランド化の推進 ・優れた市内産農産物PRの強化	・かぞブランド認定農産物【品】	22	23	24	1 目標を達成					
			② 付加価値となる認証制度の活用に向けた支援	・環境保全型農業の推進 ・特別栽培農産物の推進	・環境保全型農業交付金取組面積【a】	1,025	1,253	1,045	1 目標を達成					
			③ 関連企業との連携	・農業関連企業との連携	・関連企業との相談件数(累計)【件】	1	3	5	1 目標を達成					
		3 農業経営の安定化	① 稲作経営への支援	・加須市農業再生協議会の運営 ・需要に応じた米生産の推進	・米の作付面積【ha】	4,500	4,340	4,500	2 概ね達成					
			・米の収穫量【t】	22,500	23,000	22,500	1 目標を達成							
		② 農業経営の安定化に向けた支援	・経営所得安定対策の加入促進 ・収入保険制度の周知支援	・経営所得安定対策の国の助成対象人数【人】	382	421	390	1 目標を達成						
		基本方針3 多様な担い手の育成(担い手)	1 (株)かぞ農業公社への支援	① (株)かぞ農業公社への支援	・農業者の経営安定化 ・農作業受委託業務の推進	・農業公社への農地利用集積面積【ha】	60	53.8	60			2 概ね達成	① 計画どおり達成できた (コロナの影響は評価対象外)	認定農業者・新規就農認定者ともに毎年認定し、一定人数を維持している。地域農業を牽引し意欲的に経営を行う中心経営体を重点的に支援した。 また、(株)かぞ農業公社は法人化から第8期目を終え、水稲作付け、蕎麦及び大豆等の面積が各期ごとに順調に拡大している。
			2 地域農業を牽引する人材・経営体への重点的支援	① 意欲的に経営を行う農業者を支援する制度の推進	・持続的な農業経営体のための支援 ・農業者組織・団体への活動支援	・認定農業者数【人】	273	283	285			1 目標を達成		
	② 農業経営の法人化の促進			・農業法人の設立支援	・認定農業者のうち法人・集落営農数【団体】	29	31	30	1 目標を達成					
	3 新たな人材の確保・定着		① 新規就農者・農業後継者の確保	・新規就農者・農業後継者の確保	・新規就農認定者数【人】	10	12	10	1 目標を達成					
			② 新規就農者・農業後継者の育成	・新規就農者・農業後継者の育成 ・加須の農業担い手塾の開催	・加須の農業担い手塾の受講者数【人】	105	71	165	6 コロナによる影響					
			③ 新規就農者等への包括的支援	・新規就農者の農業経営安定化への支援 ・青年、女性農業者組織の活動支援	・認定新規就農支援者数【人】	4	6	5	1 目標を達成					
	4 スマート農業の推進		① スマート農業の推進	・北埼玉スマート農業研究会の支援 ・スマート農業の技術及び設備導入の支援	・スマート農業に取り組むモデル経営体の育成件数【件】	0	1	2	1 目標を達成					
	5 多様な主体が農業を支える環境づくり		① 企業の農業参入の推進	・企業の農業参入の推進	・企業参入の相談件数(累計)【件】	1	3	5	1 目標を達成					
			② 多様な農業人材の発掘	・援農サポーター制度の構築 ・農福連携の推進	・「加須の農業担い手塾」卒業生の就農者数(累計)【人】	12	12	20	1 目標を達成					
	基本方針4 市民や他産業と協働する「かぞ農業」の実現(地産地消等)		1 地産地消の推進	① 直売施設の充実	・地元農産物の消費拡大 ・農産物直売所活性化への支援	・農産物直売所の地元農産物売上額【百万円】	315	321	319	1 目標を達成	① 計画どおり達成できた (コロナの影響は評価対象外)	市内に6カ所ある直売所では、地産地消及び市内農業を発信する拠点として販売を促進しており、特に2つの道の駅では売り上げが伸びている。 また、学校給食においても、地元農産物の使用割合が高まっている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種講座や農業体験、イベント等が実施できなかった。		
		② 市内での地場農産物の活用促進		・地元農産物の学校給食への供給拡大 ・小麦「あやひかり」市内使用店舗の拡大	・学校給食に提供した地元農産物の割合【%】	17	20	19	1 目標を達成					
		2 農業とのふれあい創出	① 市民農園の適切な運営	・市民農園管理運営事業の継続	・市民農園利用区画数【区画】	340	343	352	1 目標を達成					
			② 農業体験機会の提供	・農業体験・グリーンツーリズム事業の充実 ・観光農業の推進	・農業体験講座等参加者数【人】	650	0	670	6 コロナによる影響					
		3 農業・農地の多面的機能の推進と理解促進	① 地域活動団体への支援	・農村環境保全活動の促進	・多面的機能支払交付金活動組織数【団体】	37	36	38	2 概ね達成					
② 市民理解の促進			・農地保全への市民理解の醸成 ・市内農家ツアーの拡充	・パブリシティでの掲載回数【回】	16	4	17	6 コロナによる影響						
4 他産業との連携強化		① 商工業との連携	・商工会等との連携イベント等の拡充 ・インターネットを通じた販売手法の確立	・年間企業訪問件数【件】	50	37	50	6 コロナによる影響						
		② 教育分野との連携	・食農教育の機会の充実 ・学校給食栄養士と生産者の連携	・学校と協働して実施した事業数【事業】	4	1	4	6 コロナによる影響						

B 相当程度成果があった